

おすすめ1冊

消費税 政と官との「十年戦争」



清水 真人 / 著

私たちの生活に身近な消費税。本書は、政と官とを巻き込み、政策論争と権力闘争が渾然一体となって織り成す、

足かけ10年を超えて続く消費税増税と社会保障改革の政治ドキュメント。

1月4日(月)は、慣例の香南市成人式。私にとりましても、年明け最初の公式行事です。今年は、新成人自身が実行委員会を立ち上げ、準備から本番まで主催しました。気のせいか、会場への入場から写真撮影など、すべてにおいて活気があり、しかも整然と…の趣あり。例年に比べ、新成人が頼もしく感じられました。

市長談話室

36

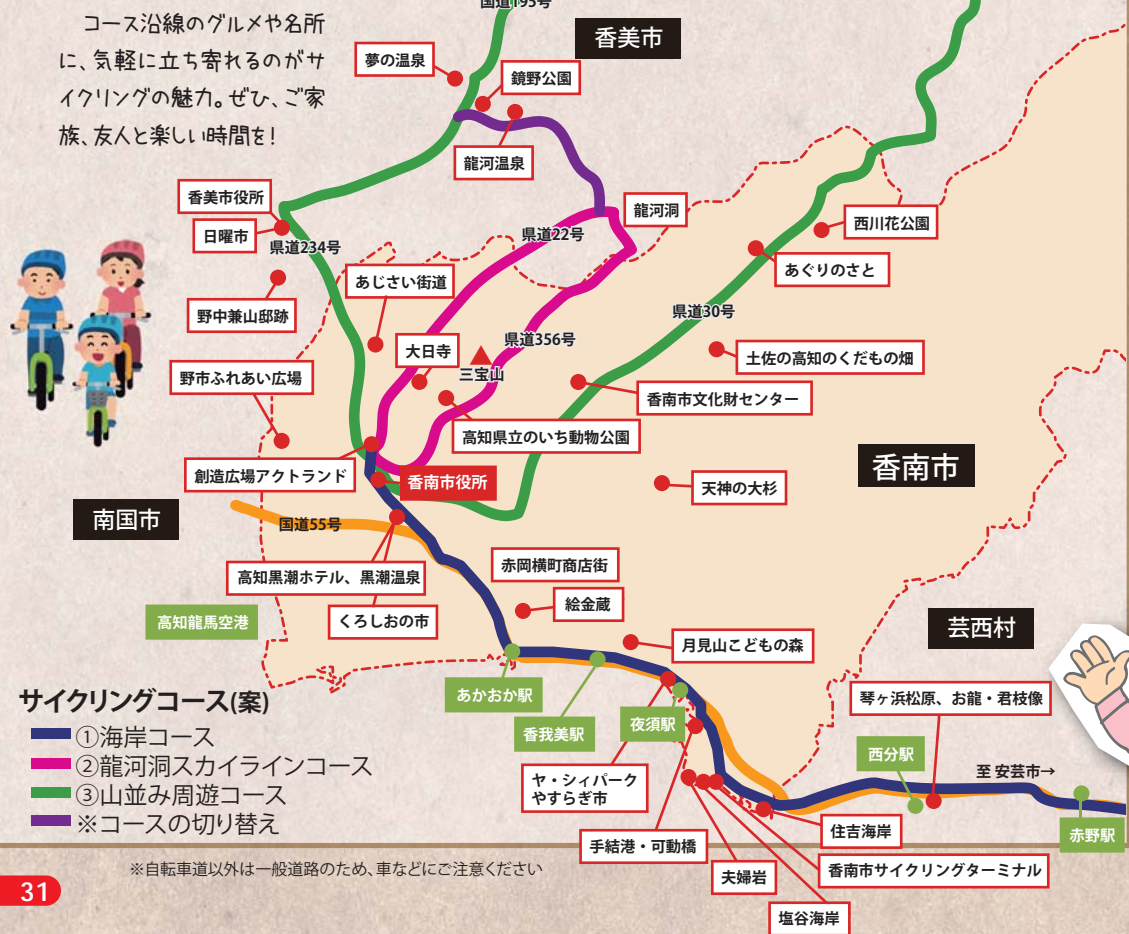
ウォーキングロードとサイクリングロード③

今回は、香南市を基点とするサイクリングコース(案)についてです。

サイクリングを楽しもう

現在、香南市産業振興計画推進観光部会に、サイクリングに特化した専門委員会をおき、多様なコースを検討しているところです。コース(案)の中から、三宝山を起点とするオススメの3コース(下図参照)を紹介します。

- ①海岸コース のいち駅周辺から県道高知安芸自転車道線のカリヨン広場(安芸市)まで、海岸線の景色を堪能しながらサイクリングを楽しむ初級コース(往復で約42km)。
- ②龍河洞スカイラインコース 県道356号を通り龍河洞を目指すコースで、三宝山から見る香南市の街並みと太平洋の風景は格別。アップダウンが多く中級者向け(約16km)。途中で山並み周辺コースに変更も可能。
- ③山並み周遊コース 県道30号を北上し、アンパンマンミュージアムを目指す大自然を満喫できるコース。帰りは国道195号を通り、県道234号を南下。鏡野公園付近から龍河洞スカイラインコースに変更することも可能。上級者向けの山道長距離コース(約40km)。



清水 真司

私たちにできることから 107

環境対策課 ☎57-8508

平成26年度のごみ量と処分費

平成26年度のごみ量は、25年度と比較すると115トン増加しています。ごみ量などの減量を図るためにも、ごみの分別と削減にご協力をお願いします。

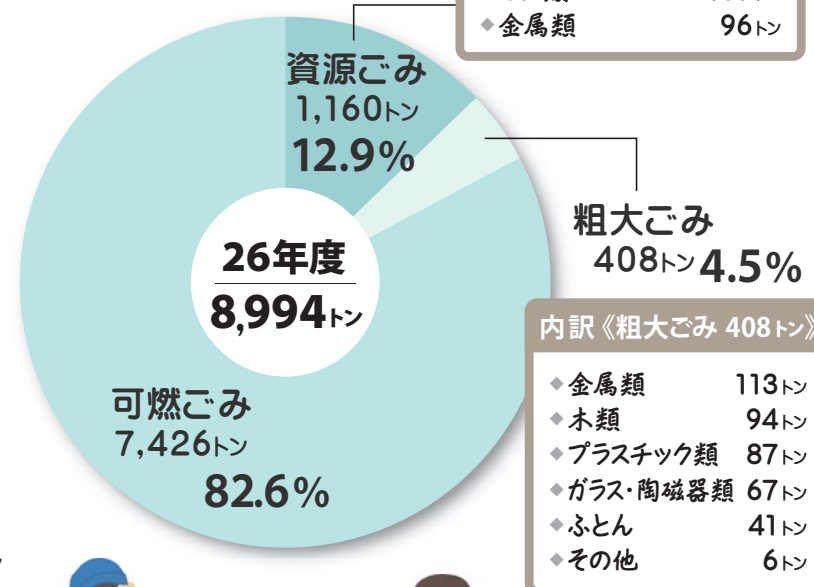
■ごみ量と処分費の内容

平成26年度に家庭や事業所から収集されたごみ量は、可燃ごみ7,426トン(前年度7,370トン)、資源ごみ1,160トン(前年度1,126トン)、粗大ごみ408トン(前年度383トン)で、市民一人当たりの年間ごみ量は約264kgでした。

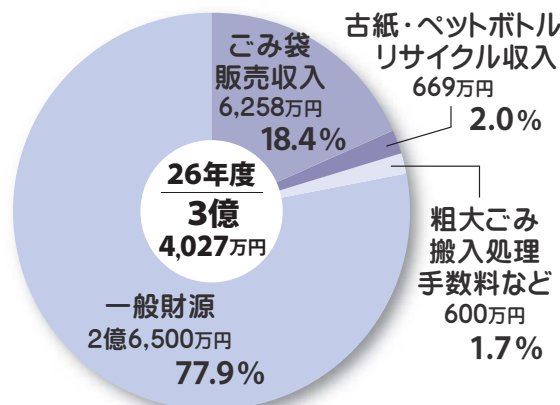
また、ごみ処理にかかった費用は3億4,027万円で、市民一人当たり約10,002円かかったこととなります。ごみ袋販売やリサイクルにかかる処理手数料などの収入は7,527万円でした。

1 ごみ収集処理量

【注】家庭と事業所から分別し出されたごみの収集量および、粗大ごみ中間処理施設に持ち込まれたごみ量



2 ごみ処理等歳入決算



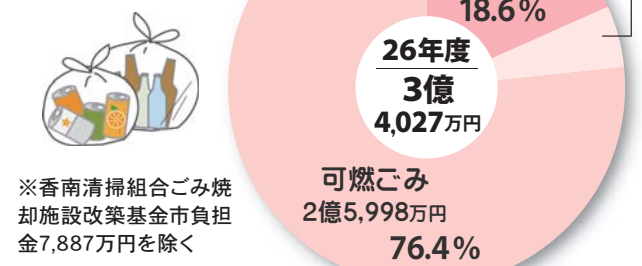
■ごみを増やさないために

3Rでごみのない社会を作りましょう。

- ①Reduce (リデュース) ごみになるものを減らす
 - ②Reuse (リユース) くり返し大事に使う
 - ③Recycle (リサイクル) もう一度資源として活用
- の3Rの実行で、限りある資源を大切にする「ごみのない循環する社会」を作っていきましょう。ごみ減量にご協力をお願いします。

3 ごみ処理等歳出決算

【注】可燃ごみ処理経費には、ごみ処理機購入費補助21万円を含む



※香南清掃組合ごみ焼却施設改築基金市負担金7,887万円を除く

